

平成23年度 第2回保健所運営協議会 摘録

平成24年3月29日(木)
午後2時00分～午後3時30分
ホテル本能寺 雁 会議室

1 出席者

関係団体代表委員 : 京都府医師会・松井道宣 京都府歯科医師会・宮本保幸
京都府薬剤師会・茂籠哲 京都市保健協議会連合会・今西恒子

各保健センター 代表委員	: 北・欠席 中京・浜中信孝 下京・大森浩二 西京・赤星平直	: 上京・黄俊清 東山・名和正訓 南・山下琢 伏見・伴喜隆	: 左京・原山憲治 山科・鈴木学 右京・國枝恒治
-----------------	-----------------------------------------	----------------------------------------	--------------------------------

各保健センター

健康づくり推進課長 又は担当課長	: 北・池田雄史 中京・佐伯隆 下京・西村由美 西京・小谷きぬえ	: 上京・布野史子 東山・吉山真紀子 南・相宗佳彦 伏見・河村典子	: 左京・見原和雄 山科・中村直美 右京・西谷俊廣
---------------------	-------------------------------------------	--------------------------------------------	---------------------------------

保健衛生推進室 : 土井京都市保健所長、石橋部長、木村部長

生活衛生課 : 土井課長

保健医療課 : 山根課長、中西担当課長、辻担当課長、石橋担当課長
福元係長、細野

1 平成24年度京都市保健所関連予算概要について

…各課長から資料に沿って説明

名和委員：熱中症予防啓発事業の128万の予算の用途は何か。

山根課長：熱中症予防に係るビラの作成及び市民に対する研修会の開催等の充実を図るものである。

2 東日本大震災に係る京都市保健所の支援状況について

…各課長から資料に沿って説明

山下委員：災害が発生した場合、上下水道が復旧するまでの間、糞便等の処理が必要となるが、実際に京都市において災害が発生した場合、我々はどのように対応すればよいか。また、東日本大震災の被災地においては、ハエ等の衛生害虫は発生しなかったか。

土井課長：京都市環境政策局において備蓄している仮設トイレを設置し、利用していただけるようにする。東日本大震災において、京都市衛生防疫班が実施した内容として、仮設トイレの定期的な消毒等、感染症や食中毒の発生防止・予防啓発に

努めた。衛生害虫については、震災後しばらくしてから発生し始めたが、すぐに駆除されたと確認している。

山下委員：車等の移動手段が使えず、仮設トイレに行く手段がない場合等はそうすれば良いか。

土井課長：応急処理としては、地面に穴を掘り、ごみ袋等のビニール袋を設置し、用を足した後に袋を縛る等の方法がある。

松井会長：災害時に起こるトイレの問題は、精神的な負担が非常に大きいものであるため、しっかり対策をとっていただきたい。

3 生食用食肉による食中毒防止に向けた取組状況について

…辻課長から資料に沿って説明

赤星委員：馬刺し等はどうなるのか。届出は必要なのか。

辻課長：今回の基準は、生食用として提供される内臓を除く牛肉について定められたものであるため、対象外である。しかしながら、今後、国が他の生食用肉について新たな基準を設けていく可能性はあるのではないか。

4 京都市における放射能検査の実施状況について

…辻課長から資料に沿って説明

國枝委員：福島やその近隣において、原発から流れ出た汚染水により海が汚染され、魚への影響が懸念されている。もし、福井の原発において事故が発生し、我々の飲料水となる琵琶湖の水が汚染された場合、浄水場で止めることはできるのか。

辻課長：直接の所管が上下水道局であるため、詳細をお答えすることができないが、東日本大震災を受けて、防災計画等の見直しを実施中であり、対策を講じていると確認している。

木村部長：現在、京都市全体において地域防災計画の見直しを実施しており、現段階で詳細を申し上げることはできないが、御指摘の内容等も想定したうえで対策をとりまとめているところである。

5 保健センター事業（個性ある健康づくり事業）について

…各健康づくり推進課長から資料に沿って説明

6 京都市動物愛護センター（仮称）の整備について

…辻課長から資料に沿って説明

その他

…山根課長から説明

各保健センター運営協議会の代表者様について、今年度末をもって保健センター運営協議会委員の就任期間が満了するが、当該京都市保健所運営協議会委員としての就任期間は平成24年10月31日までとなっているため、引き続き、御支援・御協力をいただきたい。